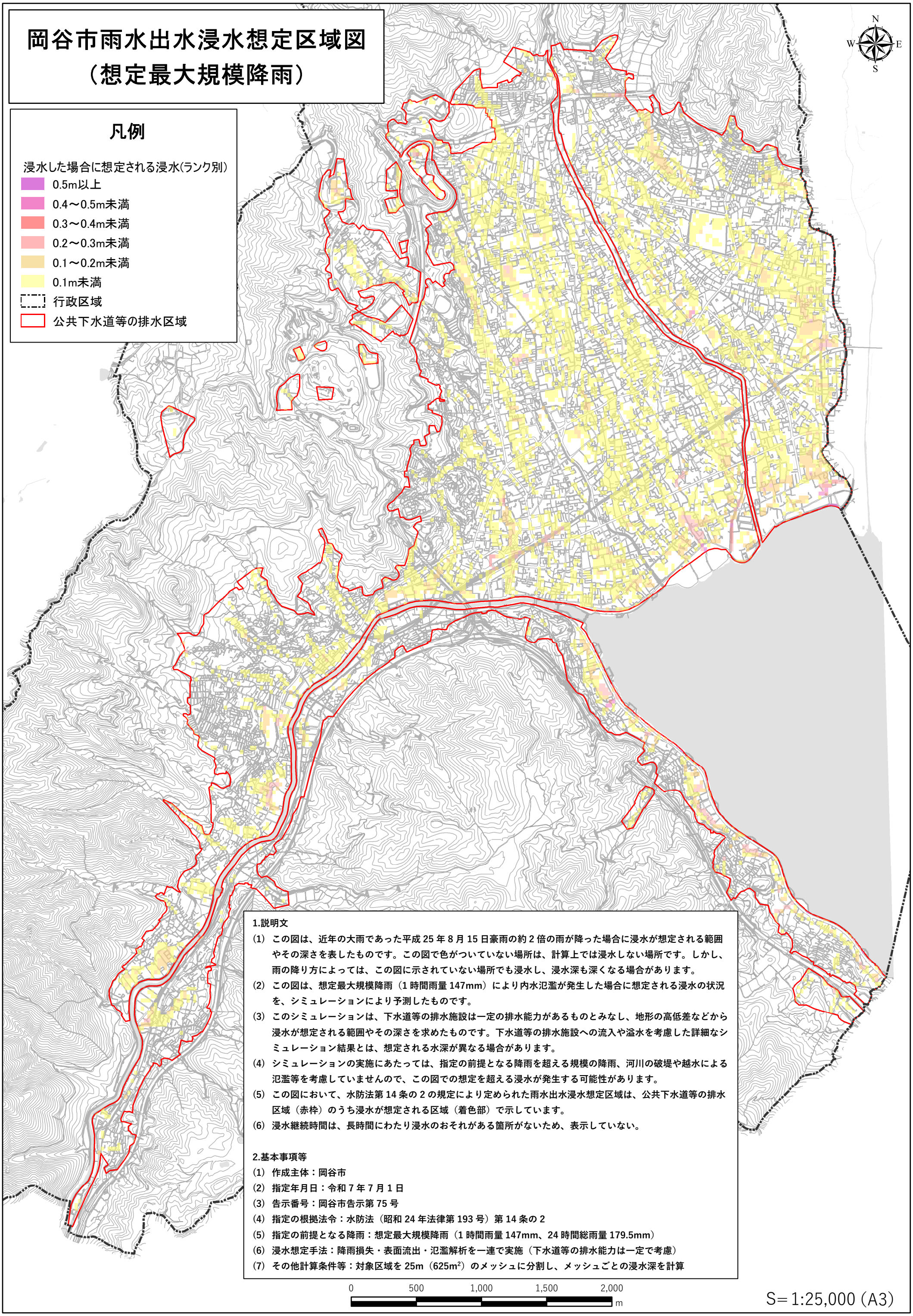
岡谷市雨水出水浸水想定区域図
（想定最大規模降雨）



1.説明文

(1) この図は、近年の大雨であった平成 25 年 8 月 15 日豪雨の約 2 倍の雨が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によっては、この図に示されていない場所でも浸水し、浸水深も深くなる場合があります。

(2) この図は、想定最大規模降雨（1 時間雨量 147mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。

(3) このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深が異なる場合があります。

(4) シミュレーションの実施にあたっては、指定の前提となる降雨を超える規模の降雨、河川の破堤や越水による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水が発生する可能性があります。

(5) この図において、水防法第 14 条の 2 の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域（赤枠）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。

(6) 浸水継続時間は、長時間にわたり浸水のおそれがある箇所がないため、表示していない。

2.基本事項等

(1) 作成主体：岡谷市

(2) 指定年月日：令和 7 年 7 月 1 日

(3) 告示番号：岡谷市告示第 75 号

(4) 指定の根拠法令：水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条の 2

(5) 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1 時間雨量 147mm、24 時間総雨量 179.5mm）

(6) 浸水想定手法：降雨損失・表面流出・氾濫解析を一連で実施（下水道等の排水能力は一定で考慮）

(7) その他計算条件等：対象区域を 25m（625m^2）のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算

S＝1:25,000（A3）